

窓辺をかえる、明日が変わる。

TOSO

株主・投資家の みなさまへ

第79期(2019年3月期) のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日



トーソー株式会社

(東証2部 証券コード：5956)

目次 CONTENTS

トップメッセージ	P 1	TOPICS	P 7
2019年3月期の		株主優待	P 8
セグメント別営業概況	P 3	連結財務諸表(要旨)	P 9
特集	P 5	会社概要／株式情報	P 10



このたび、代表取締役社長に就任いたしました前川圭二です。平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

弊社は1949年の創業以来70年に亘り、快適な室内空間の啓発や提案活動を通じ、カーテンレールおよびブラインドを中心としたインテリア製品・サービスの提供を行ってまいりました。

皆様からいただいた長年の信頼により、カーテンレールは国内シェアナンバーワンを守り続けております。

いま、企業を取り巻く環境は、グローバル化の進展、高齢化社会の到来、ICT技術の急速な進歩など大きく変化しており、お客様一人ひとりのライフスタイルの多様化も一層進んでいくものと思われます。

これらの環境変化に対し、弊社は「洗練されたデザイン性」「高い品質を生み出す技術力」をベースとして、「安全性」「操作性」「施工性」を重視した製品提供による新しい価値提案を行い、グローバルな視点から成長市場への積極的な提案活動を展開してまいります。

一方、企業は持続的な発展を目指すことと同時に、社会の一員としての存在意義を認められることが必要です。弊社はこの観点からコンプライアンス・環境保全は勿論のこと、企業の社会的責任を果たすことについても一層注力してまいります。

皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。

代表取締役社長

前川圭二

トップメッセージ

第79期(2019年3月期)の事業概況

ポイント

- 経営ビジョン「Vision2025」第1フェーズ(2016～2019年度)3期目として、成長戦略を推進。
- 建設市場において、新設住宅着工全体では前年と同水準まで回復したものの、非住宅向けの建築着工床面積は依然として減少傾向。
- 期末配当については、安定配当の継続を重視する基本方針に従い、1株5円を決定。

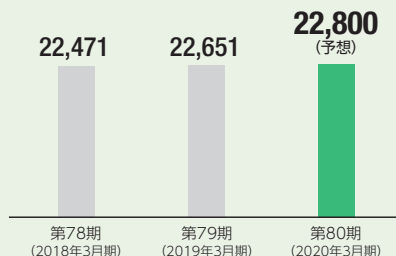
第79期(2019年3月期)の事業概況

当期(2018年4月1日～2019年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に引き続き緩やかな回復基調にて推移いたしましたが、通商問題をめぐる米中対立の長期化や英国のEU離脱問題による世界経済の減速懸念の高まりなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、

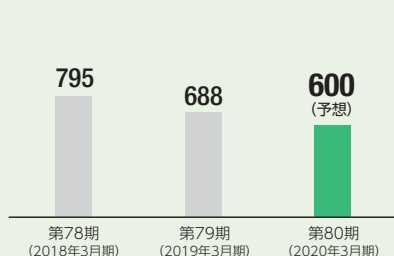
売上高

(単位：百万円)



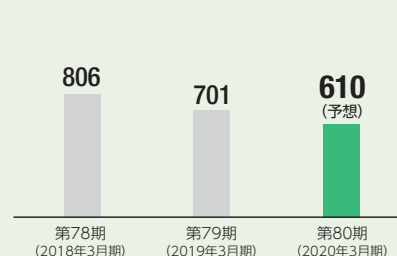
営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



新設住宅着工戸数は持ち直しの動きがみられ、着工全体では前年と同水準まで回復したものの、非住宅向けの建築着工床面積は依然として減少傾向が続くなど、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループは「Vision2025」第1フェーズ（2016～2019年度）3期目として、引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、非住宅分野や海外事業、新規領域への営業活動を展開し、成長戦略を推進しました。また、原価低減活動や生産性の向上等への取り組みを進め収益改善に努めてまいりましたが、原材料価格上昇や物流関連費用の増加等、大きな影響を受けました。

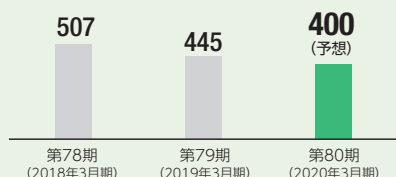
これらの結果、当連結会計年度における売上高は22,651百万円（前期比0.8%増加）、営業利益は688百万円（前期比13.5%減少）、経常利益は701百万円（前期比13.0%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は445百万円（前期比12.3%減少）となりました。

第80期（2020年3月期）の見通し

当社グループといたしましては、経営ビジョン「Vision 2025」の実現に向け、引き続き新製品開発力や市場への対応力の強化に取り組んでまいります。中長期の展望では、住宅分野の深耕とあわせて需要の拡大が見込まれる宿泊施設をはじめとした非住宅領域の取り込みを進め、アジアを中心とした海外販売の強化や介護関連用品等の新規分野でのビジネス領域拡大に取り組み、成長戦略の見直しを進め、持続的な企業成長を図ってまいります。また、原価低減、総費用低減の徹底を図り、高収益体質への転換と競争力強化に取り組んでまいります。第80期（2020年3月期）の業績につきましては、売上高22,800百万円、営業利益600百万円、経常利益610百万円、親会社株主に帰属する純利益400百万円を見込んでいます。

親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



配当方針

当期の配当金につきましては、中間配当5円、期末配当5円、年間で10円といたしました。当社グループでは、「Vision2025」第1フェーズ（2016～2019年度）のスタートから3年が経過しました。引き続き中期経営計画の重点施策を着実に推進していくことで、多くの投資家の皆様に魅力を感じていただける企業となるよう努力してまいります。皆様からの一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

■1株あたり配当金の推移

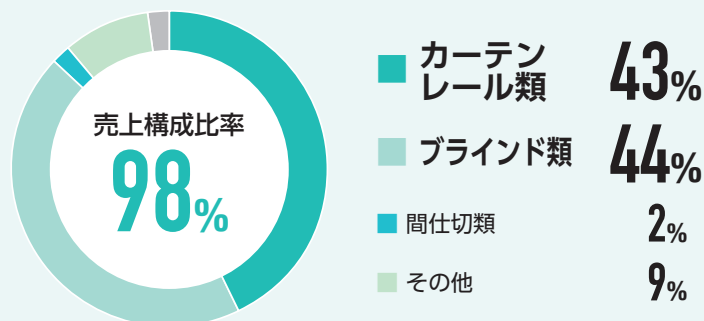
	第78期 (2018年3月期)	第79期 (2019年3月期)
中間配当金	5円	5円
期末配当金	5円	5円
合計(年間)	10円	10円



詳細な決算説明を動画で公開しています。是非ご覧ください。

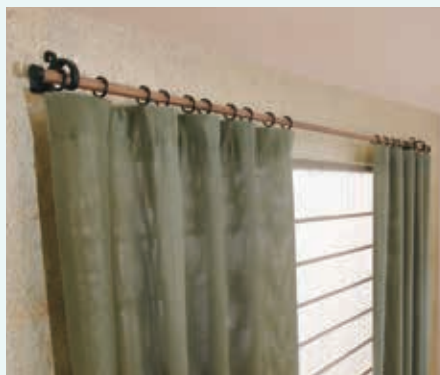
2019年3月期のセグメント別営業概況

室内装飾関連事業

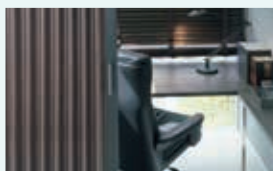


事業内容

国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切類などを開発・製造・販売しています。



カーテンレール類（装飾性カーテンレール）



間仕切類（アコーデオンドア）



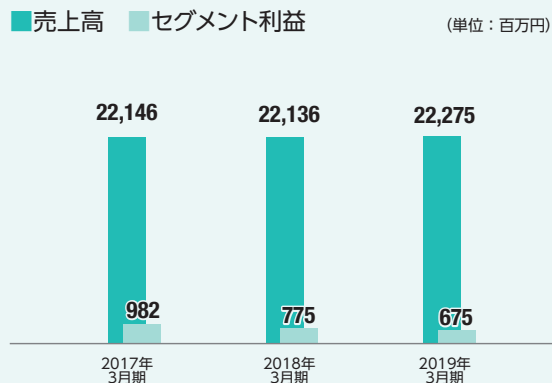
ブラインド類（アルミブラインド）

売上高

222.75 億 百万円

セグメント利益

6.75 億 百万円



当期の営業概況

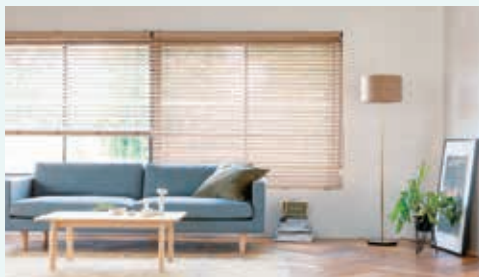
室内装飾関連事業においては、新製品を中心とした展示会「トソーウインドウファッションフェア」やカーテンメーカーとの合同発表会として12回目の開催となる「with Curtains」等のイベント、リフォーム市場や非住宅市場、海外市場への販路拡大等の営業活動を展開

し、原価低減活動や生産性向上の推進に努めました。しかしながら、原材料価格の高止まりや物流コスト上昇などにより、売上高は22,275百万円（前期比0.6%増加）、セグメント利益は675百万円（前期比12.9%減少）となりました。

カーテンレール
70年近くにわたり
国内シェア
No.1



家具に使われる木材の色から考えられた
木製カーテンレール 「ノルディ 25」



「窓辺の家具」をコンセプトに作られた
ウッドブラインド 「ベネウッド」



タッセルBWC60



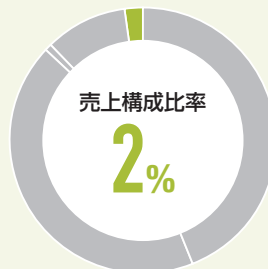
タッセルBWL75

長さ調整可能なタッセル



より使いやすくメカを刷新した
横型アルミブラインド
「ベネアル」

その他の事業



事業内容

ステッキを中心とした介護関連用品を開発、販売しております。そのほか、グループの物流事業請負業務をおこなっています。

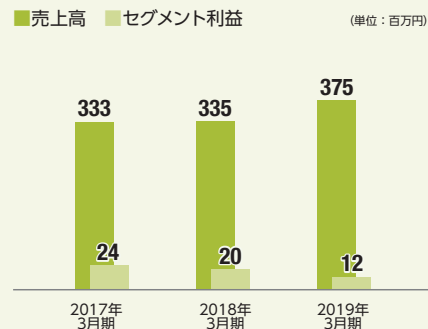


売上高

3億75百万円

セグメント利益

12百万円



当期の営業概況

その他の事業では、ステッキやシルバーカー等の介護関連用品の販売活動や原価低減等を推進しました。しかしながら、物流コストの上昇や営業体制拡充に伴う人件費増加等の影響を受けた結果、売上高は375百万円（前期比12.0%増加）、セグメント利益は12百万円（前期比37.3%減少）となりました。

成長戦略紹介：「海外事業」アジアでのビジネスモデル構築

中期経営計画（Phase1:2016～2019年度）3期目が終了

「Vision2025」 Phase1では、4つの重点施策（高収益体質への転換、成長戦略の軌道修正、戦略ドメインの転換、人材育成）を推進しています。

「Vision2025」



経営指標	売上高	ROE
Phase1 目標 (2019年度)	240 億円	6~8%
2018年度	226 億円	3.8%

3期目となる2018年度は、成長戦略の軌道修正（非住宅分野の拡大、海外事業、新規領域の強化）を推進することで一定の成果が得られましたが、住宅分野での停滞を補うため、高収益体質への転換に向けた取り組みとあわせて一層の推進が必要と考えております。

目標とする経営指標として掲げている自己資本利益率（ROE）につきましては、当社利益拡大に向けた売上高および売上総利益率の向上に努めてまいりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益が減少となったことで3.8%となりました。

成長戦略の軌道修正

- ① 非住宅分野：宿泊、医療等の施設を中心とした物件獲得活動の強化
- ② 海外事業：アジアにおいて拡大するリテール分野でのビジネスモデル構築
- ③ 新規分野：歩行支援ビジネス、特定企業向け用途開発・専用品供給の拡大

CLOSE
UP

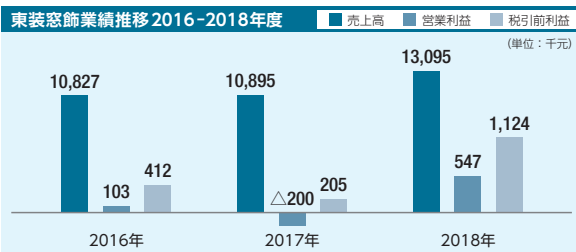
東装窓飾(上海)有限公司って？

東装窓飾(上海)有限公司は2002年、中国でのトソー製品の販売を目的に設立されたトソーグループ子会社です。

当社では中国の文化やライフスタイルに合わせ、より快適な窓回りのご提案を通じ社会へ貢献していきたいと考えております。拠点とする上海を中心に中国国内のカーテンショップや家具店、量販店様を通じトソー製品を販売しています。



総経理 劉浩



ライフスタイルに合わせた提案って？

中国は広大なエリアのため、各地によって慣習が異なります。カーテンでも日本では見られない厚く重いカーテンもあり、一般家庭向けのカーテンレールでも重量に耐えられるカーテンレールを提案するなどしています。



家庭用中量級カーテンレール
「中型ニューデラック」

どんな製品を販売しているの？

日本から輸入するトソー製品のほか、トソーグループから材料を輸入し、拠点とする上海でブラインドやロースクリーンの組み立て・生産を行っています。



外 観



事務所



工 場

イチオシの商品は？

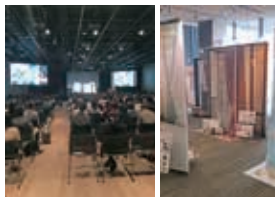
電動化製品や、電子マネーの普及など技術革新が著しい中国において、パートナー企業と中国や海外市場に向けた電動カーテンレールを開発、販売しています。普及が拡大しているホームオートメーションなどにも対応し、今後IoTを含め様々なご提案をしていく予定です。



電動カーテンモーター 「Ti-8040」

TOPICS ～第79期 (2019年3月期) の主なトピックス～

カーテンメーカーの合同発表会 「with Curtains 2018」を開催



「with Curtains」は、2018年で12回目を迎えるインテリアテキスタイルの合同発表会。日本を代表するカーテンメーカーのマーケティング・商品開発担当者

より、自社製品の開発背景やセールスポイント、コーディネート提案などを直接聞くことができます。また、当社HP内に特設サイトをオープン。各社プレゼンの動画や当日配布した資料をご覧いただくことができます。当社はカーテンレールのトップメーカーとして、これからもカーテンとともに歩み、カーテンを楽しむ文化をより多くの人に広めていきたいと考えています。

2018年12月3日よりウッドブラインド 新製品を全国で発売開始



ナチュラルテイストのインテリアを好むユーザーの中では、一般住宅にウッドブラインドを取り付ける人が増えています。当社では、そのような状

況をふまえ、天然木の美しさを追求した新シリーズをはじめ、個性豊かなウッドブラインドを発売いたしました。家具でも人気の桐材を使用したブラインド、節や筋をそのまま残した自然の木そのままのようなブラインド、エイジング加工を施したヴィンテージテイストのブラインドなど…。「窓辺の家具」として長く愛用されることを願って作りました。

ホスピタリティとフードサービスの 商談専門展示会



2019年2月に東京ビッグサイトで開催された「第47回国際ホテル・レストラン・

ショー」に出展いたしました。訪日観光客を迎えるホテル・旅館・外食施設のためのホスピタリティ、フードサービスに焦点をあてた展示会です。当社は、ホテル客室やレストランなどに求められる、電動製品や木製ブラインドといったデザイン性や機能性に優れた窓周り製品を、施工事例動画や納入物件一覧とともに展示・提案いたしました。

住宅インテリアのための実践カラー テクニク 2019年3月より発売中



色彩マーケティングのプロである滝沢真美氏（日本カラーデザイン研究所）著による「住宅インテリア

のための実践カラーテクニク」を全国書店で発売しました。本書はカラーコーディネートの中でも住宅インテリアに特化し、実践的なカラーテクニクを、多くの図表と事例写真でわかりやすく解説。基本から応用まで、色に関する知識を総合的に学べる実用書です。当社は出版事業を通じて、インテリア商品や海外のトレンドなどを、業界のプロから一般の読者まで、幅広い対象に向けて発信し続けます。

株主優待制度のご案内

▶▶ 株主優待制度の内容を、一部変更させていただきました。

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株主への投資魅力を高めることなどを目的に株主優待制度を導入しております。このたび、より当社株式への投資の魅力を高めるため総合的に検討を重ねた結果、下記のとおり、内容を一部変更させていただくこととしました。

(1) 2019年3月31日を基準とする株主優待制度内容

保有株式数	継続保有期間	株主優待内容
100株以上 1,000株未満	—	図書カード1,000円贈呈
1,000株以上	—	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付

(2) 2020年3月31日を基準とする株主優待制度内容

保有株式数	継続保有期間※	株主優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	なし
	1年以上	図書カード1,000円贈呈
300株以上 500株未満	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（1,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
500株以上 1,000株未満	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動植林活動植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動植林活動植林活動への寄付
1,000株以上	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動植林活動植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（4,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動植林活動植林活動への寄付

・図書カード1,000円



・3,000円相当の優待品



※継続保有期間とは、同じ株主番号で株主名簿基準日（毎年3月31日及び9月30日）の株主名簿に、1単元（100株）以上の保有を下記のとおり、連続で記載されていることをいいます。
 1年未満：直近株主名簿に記載が2回以下
 1年以上3年未満：直近株主名簿に連続3回以上6回記載
 3年以上：直近株主名簿に連続7回以上記載
 「1年以上3年未満」の初回継続保有期間の起算日は2019年3月末、「3年以上」の初回継続保有期間の起算日は2017年3月末とします。



インドネシア共和国における植林活動

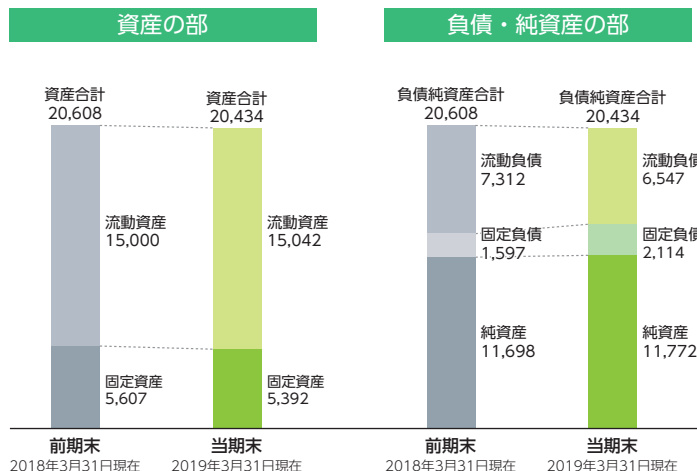
累計本数 **11,800本** (2019年3月末日現在)

第71期（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。ご協力いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。株主優待制度にお申込みいただかな

かった方々の優待相当額と合わせて、当期は630,000円を寄付させていただきました。今後も株主の皆様とともに環境保全活動に努めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

連結財務諸表 (要旨)

連結貸借対照表 (単位：百万円)



POINT 1 資産の部 変動要因

資産合計は前期末と比較して173百万円減少し、20,434百万円となりました。

●流動資産は42百万円増加しました。

要因

売上債権の増加
棚卸資産の減少

●固定資産は215百万円減少しました。

要因

投資有価証券、有形固定資産・無形固定資産等が減少
流動比率は229.7%と高水準を維持しています。

POINT 2 負債・純資産の部 変動要因

負債合計は前期末と比較して247百万円減少し、8,662百万円となりました。

要因

借入金、未払金等の増加があったものの、電子記録債務、未払費用等が減少

純資産合計は前期末と比較して74百万円増加し、11,772百万円となりました。

要因

その他の包括利益累計額が増加
自己資本比率は、57.4%となり、健全な財務体質を維持しています。

POINT 3 営業利益 変動要因

営業利益は前期比13.5%減の688百万円となりました。

要因

原材料価格の高止まりによる売上原価の増加や配送費の高騰等が影響

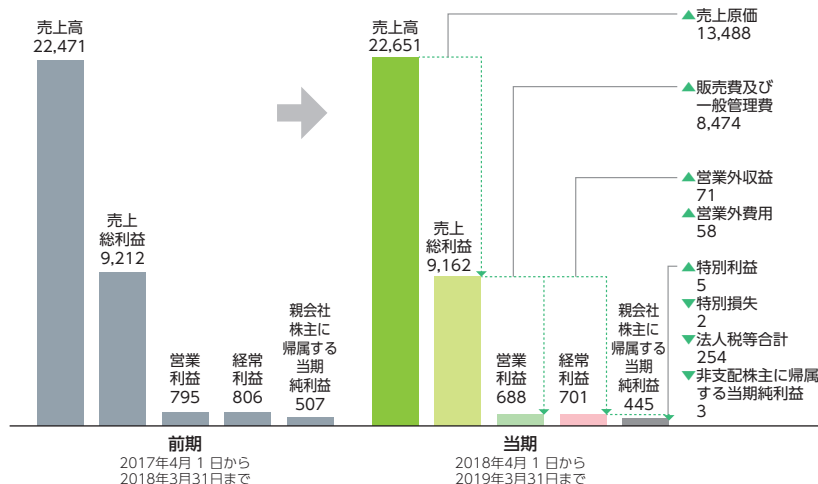
POINT 4 親会社株主に帰属する当期純利益 変動要因

親会社株主に帰属する当期純利益は前期比12.3%減の445百万円となりました。

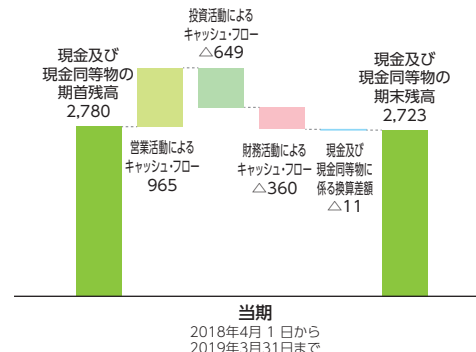
要因

前期に固定資産売却損の特別損失の計上あり

連結損益計算書 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



詳細な情報は
こちら

TOSO IR資料

検索

会社概要 (2019年3月31日現在)

会 社 名 トーソー株式会社
英 文 社 名 TOSO CO.,LTD.
本 社 所 在 地 〒104-0033
 東京都中央区新川一丁目4番9号
電 話 03(3552)1211(代)
設 立 1949年9月
資 本 金 11億7,000万円
主な事業内容 インテリア製品の開発、製造、販売
 国土交通大臣許可内装仕上工事業(般-28)第16989号
 ISO9001認証取得:JQA-QM5920製造本部/商品開発本部/品質保証部
 ISO14001認証取得:JQA-EM2416つくば事業場/水海道事業場

従 業 員 数 連結942名 単体550名

【役 員】(2019年6月30日現在)

《取締役・監査役》

代表取締役社長	前 川 圭 二	(マエカワ ケイジ)
専務取締役	結 束 正	(ケツソク タダシ)
取締役	八重島 真人	(ヤエシマ マコト)
取締役(監査等委員)	森 兼 康 博	(モリカネ ヤスヒロ)
社外取締役(監査等委員)	久 保 英 幸	(クボ ヒデユキ)
社外取締役(監査等委員)	江 角 英 樹	(エスミ ヒデキ)

《執行役員》

上席執行役員	渡 辺 文 生	(ワタナベ フミオ)
上席執行役員	栗 山 忠 久	(クリヤマ タダヒサ)
上席執行役員	林 淳 之	(ハヤシ アツユキ)
執行役員	本 多 敏 光	(ホンダ トシミツ)
執行役員	堀 住 浩 一	(ホリズミ ヒロイチ)
執行役員	伊 藤 健 一	(イトウ ケンイチ)

【事業拠点一覧】

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、東京支店、横浜支店、 名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店 営業所14カ所
国内工場	つくば工場(茨城県)、水海道工場(茨城県)、兵庫工場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、流通センター(兵庫県)、 札幌配送センター、福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ(東京ショールーム、大阪ショールーム)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 トーソー流通サービス株式会社 P.T.トーソー・インダストリー・インドネシア 東装窗飾(上海)有限公司

株式情報 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 30,000,000株
発行済株式の総数 10,000,000株
株主数 11,025名

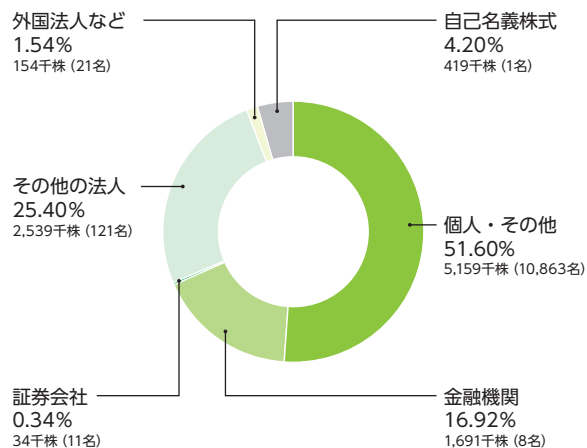
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大槻 保人	729	7.61
トーソー取引先持株会	486	5.07
株式会社みずほ銀行	458	4.78
トーソー社員持株会	456	4.76
十和運送株式会社	414	4.32
株式会社三菱UFJ銀行	338	3.53
第一生命保険株式会社	222	2.31
株式会社きらぼし銀行	216	2.26
株式会社常陽銀行	215	2.24
みずほ信託銀行株式会社	200	2.08

(注1) 持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。

(注2) 当社は自己株式419千株を保有しております。

所有者別分布状況(株式数)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

単元株式数 100株
上場取引所 東京証券取引所市場第二部
公告方法 電子公告

ホームページ アドレス

<https://www.toso.co.jp>

株主名簿 管理人

みずほ信託銀行株式会社
東京都中央区八重洲一丁目2番1号

同連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-288-324（フリーダイヤル）

取次事務はみずほ信託銀行株式会社（トラストラウンジを除く）、株式会社みずほ銀行、みずほ証券株式会社（カスタマープラザを除く）の各本店でおこなっています。

特別口座の 口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同連絡先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

0120-782-031（フリーダイヤル）

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告をおこなう際には、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主様は大切に保管してください。

表紙写真について

当社製品「ベネウッド」(ウッドブラインド) の事例写真です。
製品コンセプトは「窓辺の家具」。
トーソーのウッドブラインドは木の質感を美しく見せられるよう、羽幅50mmを採用し、「窓辺の家具」として長く愛用されることを願って作っています。
スラット(羽) はアースシリーズ。まるで自然の木そのままのようなナチュラル感。天然木ならではの、ひとつひとつ異なる無垢の表情が美しい、個性際立つウッドブラインドです。

商品情報
はコチラ



トーソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
<https://www.toso.co.jp> 証券コード：5956

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。